

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3,301
TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

中国 コークス業界の市場動向

5月から、中国のコークス価格は鉄鋼業界の経営不振による減産を受けて販売価格が800元/トン安くなった。一方、交通輸送の回復で運搬コストが低減する効果がある。

5月27日現在、山西省呂梁地域準一級コークスの価格は2,960元/トン（5.66万円/トン、1元=19.12円で換算）で、前月より21.3%値下がりした。山東省日照港準一級コークスは3,400元/トン（6.50万円/トン）で、前月より12.8%値下がりした。河北省唐山地域準一級コークスは3,160元/トン（6.04万円/トン）で、前月比20.2%値下がりした。地域別準一級コークスの価格を表1に示す。

表1 地域別準一級コークスの価格（5月27日）

1元=19.12円で換算

地域別	価格		対前月比	対前年同期比
	人民元 (元/トン)	日本円換算 (万円/トン)		
山西省呂梁地域	2,960	5.66	▽21.3%	△10.0%
山東省日照港	3,400	6.50	▽12.8%	△30.8%
河北省唐山地域	3,160	6.04	▽20.2%	△9.3%

出典：中国石炭資源網より整理

中国国家基準によるコークスの規格を表2に示す。

表2 中国国家基準のコークス規格

規格	固定炭素	発熱量	灰分	揮発分	水分	硫黄分
一級	>86%	7,300cal/kg	<12%	<1.9%	<5%	<0.6%
二級	84.5~85%	7,000cal/kg	<13.5%	<1.9%	<6%	<0.7%
三級	83~84.5%	6,500cal/kg	<15%	<1.9%	<6%	<1%

出典：CMI整理

多くのコークス企業はコークス製品の値下がりによって赤字に陥った。中部と西部地区では一部の企業が生産量を10~30%削減し、市場供給量が徐々に縮小している。China Coal Index (CCI) の統計対象となるコークス企業の設備利用率は、5月27日時点で82.93%だった。

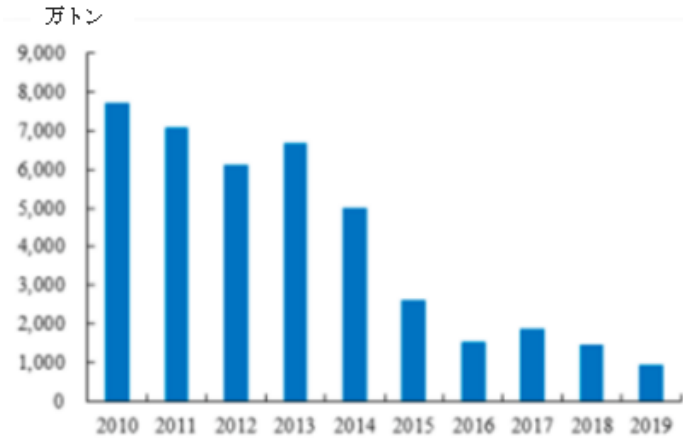
鉄鋼企業の設備利用率は83.83%と高いレベルを維持しているが、鉄鋼製品の価格低下によって企業利益は落ちている。またコークスの在庫量があるため、鉄鋼企業のコークス需要は低いレベルにある。

中国のコークス生産能力は2010~2016年には年間伸び率が7%で、4億4,500万トン/年

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3,301
TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717-8683

から 6 億 9,000 万トン/年に急速に上昇した。一方、下流企業は需要増加率が低く、コークス企業の設備利用率低下につながった。2016 年から産業調整が実施され、中小企業の一部が淘汰されたが、2020 年、コークス産業の設備利用率は約 85%に戻っている。2010～2019 年の新規コークス生産能力を図 1 に示す。

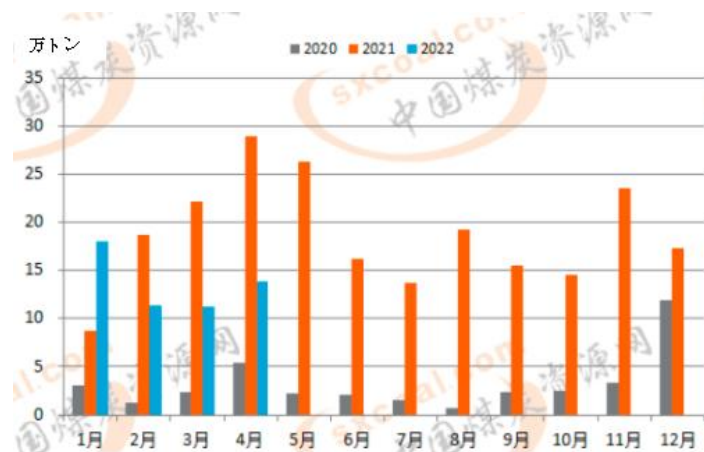


出典：星空財富

図 1 中国コークスの新規生産能力（2010～2019 年）

4 月の日本のコークス輸入量は 13 万 8,000 トンで、前年同期より 52.38%減少した。そのうち、中国からの輸入は 10 万 8,200 トンで総輸入量の 78%を占めた。1～4 月のコークス輸入量は 54 万 3,900 トンで、同 30.70%減少した。約 8 割にあたる 43 万 1,300 トンを中国から輸入した。日本のコークス輸入量の推移を図 2 に示す。

4 月の平均輸入価格は 7.54 万円/トンで、前年同期より 50.02%高くなった。



出典：中国石炭資源網

図 2 日本のコークス輸入量推移（2020 年～2022 年 4 月）

情報源：中国石炭資源網より整理作成。